

講 演 題 目

○地球惑星科学関連学会 2010 年合同大会プログラム

火山学会担当セッション（春季大会）

期 日：2010 年 5 月 23 日（日）～28 日（金）

場 所：幕張メッセ国際会議場

長尾正之・古島靖夫・鈴木 淳ほか

SVC061-12 インド洋かいれい熱水フィールドでの地球

物理調査—深海掘削提案に向けて

熊谷英憲・辻 健・中村謙太郎ほか

5 月 25 日（火）

火山の熱水系

(座長：藤光康宏)

SVC061-01 九重火山 1995 年水蒸気爆発後の熱的活動の変化から推定される熱過程

江原幸雄・永瀬大祐・古賀勝利ほか

SVC061-02 草津白根火山のボーリングコアの粘土鉱物分析

横山達也・野上健治・小川康雄

SVC061-03 口永良部島火山の火山ガス組成の変遷
(篠原宏志・平林順一・野上健治ほか)

SVC061-04 マグマの脱ガスが火山の電気伝導度構造に与える影響の定量的関係（2）熱の影響について

小森省吾・鍵山恒臣・ジェリー フェアリー

SVC061-05 台湾・大屯火山群周辺の表層電気伝導度分布
(鍵山恒臣・宇津木充・陳 中華ほか)

SVC061-06 地震・電磁 ACROSS による火山体熱水系のモニタリングに向けて

藤井直之・中島崇裕・笠原順三ほか

(座長：江原幸雄)

SVC061-07 高温岩体システム循環時のトレーサー試験とその課題

柳澤教雄

SVC061-08 Monitoring of the hydrothermal system in Kamojang Geothermal Field, Indonesia

Yayan Sofyan・Yasuhiro Fujimitsu・Jun Nishijima ほか

SVC061-09 Post-eruptive microgravity changes from 1999 to 2004 at Unzen volcano, SW Japan: a window into hydrothermal dynamics

Hakim Saibi・Joachim Gottsmann・Sachio Ehara ほか

SVC061-10 1960 年代に箱根の温泉で観測された温度上昇
(板寺一洋・菊川城司・吉田明夫)

SVC061-11 潮汐により変化する海底間欠泉の周期について

ポスターセッション

火山の熱水系

SVC061-P01 トカラ列島における温泉化学と海底熱水活動の可能性

大嶋将吾・石橋純一郎・横瀬久芳

SVC061-P02 若尊火口の沿岸浅海熱水系で形成する talc を主成分としたチムニーの生成条件

前藤晃太郎・山中寿朗・三好陽子ほか

SVC061-P03 热収支法で用いられる地熱流量係数と地表面温度異常量との関係

藤光康宏・西島 潤・江原幸雄

5 月 23 日（日）

火山・火成活動と長期予測

(座長：上澤真平/石川 徹/星出隆志)

SVC062-01 阿蘇地域におけるマグマの地球化学的特性の時間変化と超巨大噴火（阿蘇-5）の可能性評価

新村太郎・荒川洋二・三好雅也ほか

SVC062-02 長崎県福江島、第四紀富江火山と鬼岳火山群黒島・黄島・赤島の火山地質と玄武岩岩石学

永尾隆志・佐藤 彰・高本佳奈ほか

SVC062-03 流紋岩質溶岩の噴出に伴われるマグマ水蒸気爆発の発生機構：姫島火山群、稻積火山の例
(石川 徹・鎌田桂子)

SVC062-04 三宅島火山の後カルデラ火山活動—三宅島火山、八丁平カルデラの埋積過程—
(及川輝樹・下司信夫)

SVC062-05 湯船第二スコリアの岩石学的研究から見た、富士火山のマグマ供給系
(鈴木由希・藤井敏嗣)

SVC062-06 浅間黒斑火山仙人溶岩グループにみられるアゲルチネット
(高橋正樹・安井真也・間瀬口輝浩ほか)

(座長：星出隆志/上澤真平/石川 徹)

SVC062-07 栗駒火山南麓に分布する火碎堆積物—小野

- 田層と北川石英安山岩の層序—
葛巻貴大
SVC062-08 中央北海道、勇払油ガス田地域の中中新世火山岩の産状
岡村 聰・堀口拓也・大久保進
SVC062-09 西南北海道、羊蹄火山の完新世噴火史: 約4,000年前に噴出したテフラの発見
上澤真平・中川光弘・江草匡倫ほか
SVC062-10 千島弧北部、チクラチキ火山およびフッサ火山の完新世爆発的噴火史とマグマ供給系の推移: 隣接する活火山の相互噴火
長谷川健・吉本充宏・廣瀬 亘ほか
SVC062-11 マグマ溜り中の流体相のトレーサーとしての塩素: 室戸岬斑れい岩体の地球化学的研究
星出隆志・小畠正明・Andrew G. Christy
SVC062-12 板状貫入岩体における2種類の分化過程: 青沢ドレライトからの制約
高田悠志・小澤一仁
- (座長: 斎藤武士/三浦大助)
- SVC062-13** 伊豆大島 1986年火碎成溶岩の樹枝状チタノマグネタイトと磁気岩石学的特徴
斎藤武士・田辺みのり
SVC062-14 結晶を含むマグマ中の気泡組織とガス浸透率: 減圧発泡実験からの制約
奥村 聰・中村美千彦・上杉健太朗
SVC062-15 マグマ粘性の岩石学的な概算尺度の提案—マグマの噴火能力を評価するツールとして—
竹内晋吾
SVC062-16 FEP 解析手法を応用した火山噴火シナリオ構築手法の検討
村上 亮・川村 淳・牧野仁史ほか
SVC062-17 階段図を用いた大規模珪長質火山の中・長期予測の可能性
三浦大助・佐々木寿・槇田祐子ほか
SVC062-18 放射性廃棄物の地層処分における火成活動の確率論的な長期評価手法
後藤淳一・三和 公・土 宏之ほか
- ポスターセッション**
- 火山・火成活動と長期予測**
- SVC062-P01** 2004–2009年間の伊豆大島のマグマ溜まりの体積変化
小沢慎三郎
SVC062-P02 2009年桜島噴火に伴う量的降灰予測
新堀敏基・福井敬一・橋本明弘ほか
- SVC062-P03** 北海道駒ヶ岳火山の噴火層序の再検討: 新しい堆積物の発見とその意義
吉本充宏
SVC062-P04 気泡が存在するマグマ体における選択的結晶分化作用: 利尻火山・杏形溶岩流
栗谷 豪・吉田武義・長橋良隆
SVC062-P05 大雪火山、御鉢平カルデラのマグマ供給系
佐藤銳一・和田恵治
SVC062-P06 中央北海道南部の古第三紀末火山岩の岩石学的特徴
米島真由子・岡村 聰・前田卓哉
SVC062-P07 湿原堆積物に保存されたテフラ層からみた過去2500年間の鳥海火山の活動頻度と様式
阿部昭広・大場 司・林信太郎
SVC062-P08 岩手県高倉火山列の地質と岩石—特にマグマ供給系の変遷について—
中谷咲子・藤繩明彦
SVC062-P09 蔵王火山、熊野岳アグルチネットの岩石学的特徴
武部義宜・伴 雅雄
SVC062-P10 安達太良火山南東部の地質と岩石—特にソレイアイト、カルクアルカリマグマ系列の成因について—
伊藤太久・藤繩明彦
SVC062-P11 栃木県北部、高原火山噴出物の全岩化学組成
弦巻賢介
SVC062-P12 丹生川火碎流堆積物の水平・垂直方向のモード組成の変化
岡田 渉・伊藤百代・原山 智
SVC062-P13 浅間火山 1783年噴火鎌原火碎流堆積物の再検討
長井雅史・荒牧重雄
SVC062-P14 浅間天明噴火堆積物の岩石磁気学的研究(予察)
金丸龍夫・古川邦之
SVC062-P15 着磁実験からみる羽伏浦火碎流堆積物中の本質岩片の残留磁化獲得様式
中岡礼奈・鎌田桂子
SVC062-P16 南九州阿多カルデラ地域のマグマ供給系
澤井智子・中田節也・前野 深
- 5月24日(月)**
- 活動的火山**
- (座長: 西村太志/相澤広記)
- SVC063-01** 桜島火山における多項目観測に基づく火山噴火準備過程解明のための研究(序報)

- 井口正人・筒井智樹・植木貞人ほか
SVC063-02 諏訪之瀬島火山火口近傍における傾斜観測
 西村太志・井口正人・太田雄策ほか
SVC063-03 伊豆大島火山の中期噴火予測(3): 山体膨張と地中CO₂濃度変動の特徴
 渡辺秀文
SVC063-04 衛星画像による東アジア活火山のリアルタイムモニタリングと最近の噴火例
 金子隆之・安田 敦・田 寛之
SVC063-05 無人ヘリによる火山観測: 桜島における地震計設置の試み
 大湊隆雄・金子隆之・小山崇夫ほか
SVC063-06 地殻の比抵抗構造と地震の分布との関係
 小川康雄
- (座長: 小園誠史/三輪学央)
- SVC063-07** 比抵抗構造調査から推測される火山地下の側方脱ガス
 相澤広記・神田 径・小川康雄ほか
SVC063-08 縦方向・横方向の脱ガス過程が溶岩ドーム噴火における火道内の揮発成分組成・マグマ空隙率・圧力の分布に与える効果
 小園誠史・小屋口剛博
SVC063-09 火山の多検出器トモグラフィー観測へ向けた低消費電力可搬型ミューーグラフィー検出器の開発
 田中宏幸
SVC063-10 重力連続観測で明らかになった火山内部のマグマ移動プロセス
 風間卓仁・大久保修平・山本圭吾ほか
SVC063-11 稠密地震観測網による浅間山長周期地震の研究
 前田裕太・武尾 実・大湊隆雄ほか
SVC063-12 発泡マグマの底付けと衝撃波管: 桜島ブルカノ式噴火モデル
 三輪学央・寅丸敦志
- (座長: 中川光弘/山本圭吾)
- SVC063-13** 桜島火山歴史時代噴火のマグマ供給系
 宮坂瑞穂・富樫泰子・中川光弘ほか
SVC063-14 桜島火山大正噴火のマグマの揮発性成分量と噴火ダイナミクス
 佐藤智紀・中村美千彦・奥村 聰ほか
SVC063-15 桜島火山 2006 年以降の活動に関連したマグマ
 中川光弘・宮坂瑞穂・井口正人ほか
SVC063-16 水準測量による桜島火山および姶良カルデラ周辺域の地盤変動(2007年~2009年)
 山本圭吾・園田忠臣・高山鐵朗ほか
SVC063-17 桜島火山における反復地震探査(第一回)
 筒井智樹・井口正人・為栗 健ほか
SVC063-18 人工地震屈折法探査による桜島火山とその周辺域の浅部速度構造(1)
 泊 知里・宮町宏樹・井口正人
- (座長: 村上 亮/及川 純)
- SVC063-19** 桜島火山の爆発的噴火後に見られる低周波音波の方位に依存した振幅・伝播時間異常
 綿田辰吾・新井伸夫・村山貴彦ほか
SVC063-20 楕円近似による即時的な火山灰堆積分布の推定法について—桜島火山におけるケーススタディ(2)—
 田島靖久・鶴本慎治郎・山越隆雄ほか
SVC063-21 InSAR 時系列解析で推定した諏訪之瀬島の地殻変動
 及川 純・青木陽介・古屋正人ほか
SVC063-22 浅間山で観測される特異な長周期地震・長周期微動の非線形ダイナミクスについて
 武尾 実
SVC063-23 GEONET 観測開始以降繰り返し確認されている浅間山の間欠的地殻変動は Time-Predictable か?
 村上 亮
SVC063-24 浅間前掛火山における爆発性の分岐条件: 1108 年噴火の降下軽石層に含まれる石質岩片からの制約
 吉瀬 毅・中村美千彦・安井真也ほか
- 5月 25 日(火)**
- 活動的火山**
- (座長: 篠原宏志/寺田暁彦)
- SVC063-25** 2009年12月伊豆半島東方沖マグマ貫入過程について
 森田裕一・酒井慎一・植木貞人
SVC063-26 伊豆半島東方沖のマグマ活動に伴う群発地震: 統計的性質
 楠城一嘉・酒井慎一・森田裕一ほか
SVC063-27 伊豆東部火山群(東伊豆单成火山地域)の分布・噴火史の再検討
 小山真人
SVC063-28 カンラン石メルト包有物から推定される三宅島火山 2000 年噴火マグマの上昇脱ガスプロセス

斎藤元治・森下祐一・篠原宏志

- SVC063-29 三宅島の脱ガス活動: 10年間の変動と供給過程

篠原宏志・斎藤元治・下司信夫ほか

- SVC063-30 活動火口に形成された強酸性火口湖における水温モニタリングシステムの開発
寺田暁彦・吉川 慎・野上健治ほか

(座長: 宝田晋治/中道治久)

- SVC063-31 GPS自動航法システムを搭載した無人航空機 Sky-1 Stonefish の開発と性能試験
佐伯和人

- SVC063-32 中部琉球弧の海底火山フロント
横瀬久芳・吉村 浩・森井康宏ほか

- SVC063-33 地震学的研究からみた 2007 年御嶽山小噴火と最近の観測
中道治久・橋田 悠・山中佳子ほか

- SVC063-34 秋田駒ヶ岳の最近の火山状態
孤崎長琅・村岡 淳

- SVC063-35 GEO Grid 火山重力流シミュレーション—次世代リアルタイムハザードマップに向けて—
宝田晋治・児玉信介・浦井 稔

- SVC063-36 火山観光のマーケティングリサーチー入込客数調査
須藤 茂

ポスターセッション

活動的火山

- SVC063-P01 北海道東部屈斜路カルデラ周辺における重力探査及び MT 探査
本多 亮・市原 寛・長谷英彰ほか

- SVC063-P02 volcano-loop による火山探査
長竹宏之

- SVC063-P03 草津白根山の火山活動と微小繰り返し地震
山脇輝夫

- SVC063-P04 御嶽山の 2007 年小噴火前の地震活動の時空間変化
橋田 悠・中道治久

- SVC063-P05 1998 年岩手山噴火未遂—地震活動とマグマ上昇の時間変化—
西村太志・植木貞人

- SVC063-P06 WOVOdat に準拠した火山統合データベースの構築
上田英樹・藤田英輔・小園誠史ほか

- SVC063-P07 近年の様々な火山地殻変動—異常未経験火

山における活動評価に向けて (2) —

山里 平・宮村淳一・小久保一哉

- SVC063-P08 GPS で捉えられた口永良部島火山の山体変動—滑り落ちた新岳—
斎藤英二・井口正人

- SVC063-P09 地殻変動データによる 2009 年 12 月伊豆半島東方沖の群発地震の力源モデル
西村卓也・岩下知真子・今給黎哲郎

- SVC063-P10 伊豆大島火山における地殻変動観測
鬼澤真也・高木朗充・福井敬一ほか

- SVC063-P11 2009 年伊豆大島構造探査の概要
伊豆大島構造探査グループ・森田裕一

- SVC063-P12 フィリピンマヨン火山 2009 年噴火前後の地殻変動について
藤原健治・森脇嘉一・Jaime S. Sincioco ほか

- SVC063-P13 諏訪之瀬島における火山噴火時の火口底変形
横尾亮彦・井口正人

- SVC063-P14 桜島昭和火口噴火直前に観測される地殻変動について
加藤幸司・井口正人

- SVC063-P15 桜島火山北東部 (反射法測線付近) の地震波速度構造
對馬和希・筒井智樹・井口正人ほか

- SVC063-P16 桜島火山の多フォールド地震波反射構造
八木直史・筒井智樹・井口正人ほか

- SVC063-P17 擬似反射記録法による桜島火山の浅部構造イメージング
今井幹浩・筒井智樹・井口正人ほか

- SVC063-P18 始良カルデラおよび周辺における電磁気構造調査 (序報)
神田 径・笠谷貴史・市原 寛ほか

- SVC063-P19 桜島火山における自動降灰・降雨量計による降灰量の連続観測
田島靖久・小原大輔・下村幸男ほか

- SVC063-P20 高層風が空振走時に与える影響について—
桜島昭和火口爆発的噴火の場合—
藤原善明・山里 平・坂井孝行ほか

- SVC063-P21 桜島火山の爆発的噴火による低周波音波の伝播による変遷
岩國真紀子・今西祐一・綿田辰吾ほか

- SVC063-P22 低周波マイクロフォン比較実験
綿田辰吾・横尾亮彦・今西祐一ほか

- SVC063-P23 2009 年 2 月噴火以降の浅間火口空振活動
市原美恵・武尾 実・大湊隆雄ほか

- SVC063-P24 桜島で観測された調和振動型微動の周波数構造とその時間変化
麻生尚文・市原美恵・武尾 実ほか
- SVC063-P25 間欠泉実験における噴出の前駆振動現象について
児浪 愛・寅丸敦志
- SVC063-P26 アナログ実験による間欠泉の噴出量予測可能性
前田一樹・寅丸敦志
- SVC063-P27 モードIのクラック形状から近傍のヤング率分布を推定する近似解
楠本成寿・下司信夫・アウグスト グッドマドソン
- SVC063-P28 個別要素法による岩脈貫入シミュレーション(3)
藤田英輔
- SVC063-P29 母岩物性の不均質を反映した岩脈の発達過程
下司信夫・楠本成寿・A. Gudmundsson
- SVC063-P30 Air-cooled volcanoes? Exploration and modeling at Piton de la Fournaise volcano, La Reunion Island Raphael Antoine • David Baratoux • Michel Rabinowicz ほか
- SVC063-P31 MODIS データを用いた火山活動の監視
野口恭史・大野 望・服部克巳
- SVC063-P32 愛鷹山山中で確認された火碎丘状の地形
岸本博志・鈴木雄介・千葉達朗ほか
- SVC063-P33 富士火山東斜面で新たに確認された平安時代の割れ目火口群
山元孝広・中野 俊・高田 亮ほか
- SVC063-P34 北マリアナ諸島ウラカス火山とアナタハン火山の岩石学
塚本明奈・中田節也・前野 深
- SVC063-P35 十和田火山平安時代噴火の噴火層序の再検討
広井良美・宮本 育

○特定非営利活動法人日本火山学会 2010年秋季大会
プログラム
期 日: 2010年10月9日(土)~11日(月)
場 所: 京都大学 吉田南キャンパス

10月9日(土)

火山教育とジオパーク1

(座長: 永尾隆志, 林信太郎)

- 1-A01 ジオパークとは一体何なのか
中田節也
- 1-A02 火山観光客への説明の方法について
須藤 茂
- 1-A03 ジオパークにおけるキッチン火山実験活用の可能性
林信太郎
- 1-A04 1977年有珠山噴火の教訓から~洞爺湖有珠山ジオパークと防災教育~
三松三朗・岡田 弘・田鍋敏也・宇井忠英
- 1-A05 有珠山周辺における高校での火山観測実習
一岡祐生・梅原宏之・大島弘光・橋本武志・青山 裕
- 1-A06 壮瞥中学校における「洞爺湖有珠山ジオパーク」を学ぶ教育課程
横山 光・定池祐季・岡田 弘・田鍋敏也・三松三朗・吉井厚志

火山教育とジオパーク2

(座長: 吉川美由紀・佐藤 公)

- 1-A07 銅沼でのフィールド授業—9年間を振り返る
佐藤 公
- 1-A08 ジオツアーによる大地の成り立ちの理解とその価値への気付き: 伊豆半島の地元高校生を対象とした検証
村越 真・小山真人・上西智紀
- 1-A09 観光客は萩の自然をどのように見ているか—ジオパークの重要性の再認識
永尾隆志
- 1-A10 島原半島世界ジオパークにおける火山教育の取組み
杉本伸一
- 1-A11 「噴火の記憶データベース」プロジェクトその2
吉川美由紀・池辺伸一郎・須藤靖明・鍵山恒臣・吉川 慎・宮本利邦・山村隆文・寺田暁彦・阿蘇火山博・京大院・阿蘇市教委・南阿蘇村教委・阿蘇市・南阿蘇村
- 1-A12 霧島山学習資料「ふるさとの山 霧島山」

井村隆介・岩松 晖・杉山光徳

火山の熱活動

(座長: 橋本武志・寺田暁彦)

1-B01 伊豆小笠原島弧の海山の磁化とその統計的解釈
植田義夫

1-B02 阿蘇カルデラ北部における表層電気伝導度分布
鍵山恒臣・吉川 慎・宇津木充・浅野 剛

1-B03 有珠山頂域の全磁力変化
橋本武志・鈴木敦生・松本征海

1-B04 山頂火口付近の SP 異常発生における拡散電位の寄与
石戸経士

1-B05 十勝岳における自然電位繰り返し測定
宮村淳一・岡崎紀俊・伏谷祐二・重野伸昭・
橋本武志

1-B06 草津白根火山・湯釜火口湖底の熱活動
寺田暁彦・野上健治

1-B07 阿蘇火山噴煙組成から推定される火口湖における火山ガス-熱水分別過程
篠原宏志・吉川 慎・宮縁育夫

火山防災

(座長: 西来邦章・宝田晋治)

1-A13 第四紀火山地質データベース—新たな第四紀の定義に準じた火山・火山岩体データベースの作成—
西来邦章・上野龍之・伊藤順一・宮城穣治・
中野 俊

1-A14 火山研究に活用できる 20 万分の 1 日本シームレス地質図
宝田晋治・斎藤 真・西岡芳晴・森尻理恵・
脇田浩二・井川敏恵・Bandibas Joel・眞坂淑恵

1-A15 福島県における火山防災—磐梯山の臨時火山情報から 10 年
佐藤 公

1-A16 噴火シナリオの試作: 三宅島火山
中田節也・三宅島噴火シナリオワーキンググループ

1-A17 火山噴火規模と土石流発生の関係について
山越隆雄・田村圭司・松岡 晓・安養寺信夫

地殻変動

(座長: 小澤 拓・高木朗充)

1-B08 雌阿寒岳縁返し広域 GPS 観測
森 浩・鈴木敦生

1-B09 PALSAR/InSAR 解析による三宅島の地殻変動

小澤 拓・上田英樹

1-B10 伊豆鳥島火山の火山活動について—2010 年上陸調査の結果

松島 健

1-B11 GPS 観測によるマヨン火山 2009 年噴火活動前後の地殻変動

高木朗充・藤原健治・白坂光行・福田信夫・
安藤 忍・Baloloy AlejoLaguerta Eduardo・
Sincioco Jame S.

1-B12 列島を伝播する震源に起因する噴火と地震
中村真人

10月 10日 (日)

爆発・破碎

(座長: 鹿野和彦・佐藤隆春)

2-A01 浅海における爆発的噴火機構: 島根半島佐波湾, 中期中新世火碎岩の例
鹿野和彦

2-A02 火山列島, 福徳岡ノ場火山における 2010 年噴火前後の地形変化

伊藤弘志・加藤正治・高橋昌紀・齊藤昭則・
川尻智敏・吉岡真一・池田信広・前原孝多・
坂下孝司・鎌倉卓也

2-A03 箱根火山大涌谷に分布する火碎サージ堆積物から見つかった 2 種類の火山ガラス
土屋美穂・小林 淳・萬年一剛・福岡孝昭

2-A04 那須茶臼岳火山にみられる火碎成溶岩
南雲 旭・高橋正樹・安井真也

2-A05 剪断変形実験による発泡珪長質マグマの緻密化
藤岡拓真・奥村 聰・中村美千彦・上杉健太郎

2-A06 室生火碎流堆積物基底相にみられる不均質なレオモルフィック・イグニンブライトの産状
佐藤隆春・古山勝彦・茅原芳正・別所孝範・
山本俊哉

火山振動

(座長: 吉村俊平・山本 希)

2-A07 マグマ破断面のヒーリング実験による周期性火山性地震の発生機構の解明
吉村俊平・中村美千彦

2-A08 インドネシア・スマル山のガス噴出イベントに先行する山体膨張

西村太志・井口正人・川口亮平・Surono・
Muhamad Hendrasto・Umar Rosadi

- 2-A09 噴火直前に観測される火口浅部の膨張に関する考察
大湊隆雄
- 2-A10 1888年磐梯山水蒸気爆発のメカニズムその2:前兆現象の解釈
浜口博之
- 2-A11 アナログ実験による間欠泉の噴出量の予測可能性
前田一樹・寅丸敦志
- 2-A12 微動方程式を用いた間欠泉実験の前駆振動の解釈
寅丸敦志・前田一樹・市原美恵
- 2-A13 泡のぶくぶく現象における音源と容器の共鳴の相互作用
市原美恵・ヴィダルバレリー
- 2-A14 流体亀裂振動からの弾性波放射についての考察
山本 希

北海道の岩石学

(座長: 佐藤銳一・松本亜希子)

- 2-B01 北海道、白滝黒曜石流紋岩溶岩群のマグマ活動(その1) — 黒曜石の岩石組織・化学組成と溶岩の内部構造 —
和田恵治・佐野恭平
- 2-B02 北海道、白滝黒曜石流紋岩溶岩群のマグマ活動(その2) — マグマ温度と噴出時の粘性係数、溶岩流動過程 —
佐野恭平・和田恵治・佐藤銳一
- 2-B03 大雪火山、御鉢平カルデラにおける3段階のマグマ混合過程
佐藤銳一・和田恵治
- 2-B04 南西北海道、支笏火山の60kaから40kaのマグマ系の進化—先カルデラ期(社台火碎流)とカルデラ形成期噴出物の岩石学的研究
中川光弘・北川淳一・若佐寛子
- 2-B05 同位体組成からみる有珠山歴史時代噴火のマグマシステム
松本亜希子・中川光弘
- 2-B06 北海道駒ヶ岳 1640年噴火(Ko-d)の最初期相と噴火直前過程: 樽前1667年噴火(Ta-b)との相違点
東宮昭彦・竹内晋吾

火山活動史

(座長: 宮縁育夫・津久井雅志)

- 2-B07 紀伊半島南部、潮岬火成複合岩類と周辺の中新

世火成岩のジルコン U-Pb 年代

新正裕尚・折橋裕二・岩野英樹・檀原 徹

- 2-B08 長崎県五島市、富江火山の形成史

佐藤 彰・永尾隆志・堀川義之・堀江智敬

- 2-B09 阿蘇火山米塚溶岩の14C年代

宮縁育夫

- 2-B10 三宅島火山風早テフラの噴火推移と年代

及川輝樹・下司信夫

- 2-B11 小有珠溶岩ドームが形成された年代について—古紀行文の記述を読み解く

堺幾久子

- 2-B12 浅間前掛火山十二世紀大規模噴火の噴火推移の再検討

高橋正樹・安井真也・黒澤貴之

- 2-B13 1783年浅間山天明噴火の降灰分布と鳴動—遠方の文書記録から

津久井雅志

- 2-B14 気象庁火山観測井コア試料に基づく岩手火山東部山麓の火山層序—東岩手火山の山体構成物と層序

伊藤順一・土井宣夫

近代火山学・噴火予知研究ことはじめ

～大森房吉博士の活躍 100周年

(座長: 松島 健)

- S01 大森房吉博士の1914年桜島噴火の調査研究と近年の桜島の火山活動

石原和弘(招待講演)

- S02 有珠山の1910年と2000年の噴火活動

大島弘光(招待講演)

- S03 浅間火山観測100年—大森房吉から今へ

武尾 実(招待講演)

日本火山学会若手奨励賞 記念講演

山本 希 氏

日本火山学会賞 記念講演

小屋口剛博 氏

10月11日(月)

桜島・霧島火山の活動 1

(座長: 安井真也・三輪学央)

- 3-A01 桜島火山・中岳の形成年代: 歴史時代の可能性
小林哲夫

- 3-A02 桜島火山歴史時代の大規模噴火の火口近傍プロセス—安永噴火と大正噴火の比較

安井真也・高橋正樹・島田 純・味喜大介・

石原和弘

- 3-A03 レシーバ関数による姶良カルデラの地殻構造解析
大倉敬宏・安部祐希・瀧谷拓郎・井口正人・平原和朗・為栗 健・園田忠臣
- 3-A04 桜島火山の 2009 年以降昭和火口爆発頻発期における地殻変動
井口正人・太田雄策・植木貞人・園田忠臣・高山鉄朗・市川信夫
- 3-A05 種子島気象レーダーによる桜島噴火噴煙の検知率
福井敬一・新堀敏基
- 3-A06 溶岩流シミュレーション管理システム (RCM) の運用: 桜島溶岩流ケーススタディ
藤田英輔・小園誠史・中村桃絵

桜島・霧島火山の活動 2

(座長: 奥野 充・嶋野岳人)

- 3-A07 遠隔 FT-IR 測定による昭和火口と南岳火口の火山ガス HCl/SO₂ 比
森 俊哉
- 3-A08 火道浅部におけるマグマ質量流率の時間変化: 破断結晶からの推定
三輪学央・下司信夫
- 3-A09 桜島昭和火口噴火の噴出物粒径による活動評価指標の検討
嶋野岳人・横尾亮彦・井口正人・味喜大介
- 3-A10 桜島から噴出している火山礫のミクロ / ナノ構造: “ガス溜まり” の実体とそのブルカノ式噴火機構への意義
中村美千彦・大槻静香・味喜大介・井口正人
- 3-A11 霧島火山群、新燃岳昭和火山灰の 50 年間の体積変化
奥野 充・中原宏輔・鮎沢 潤・竹原 聖・片平 要・小林哲夫
- 3-A12 霧島火山群での GPS による地殻変動観測
中尾 茂・後藤和彦・八木原寛・平野舟一郎・及川 純
- 3-A13 2010 年新燃岳噴火前後に観測された火山性地震・微動の特徴
及川 純・渡邊篤志・辻 浩・小山崇夫・森田裕一・大湊隆雄・武尾 実・中田節也・青木陽介・前田裕太
- 3-A14 霧島・新燃岳の水蒸気爆発に伴う空気振動
山里 平・新堀敏基・小枝智幸・片岡義久・末峯宏一・加藤幸司・坂井孝行・藤原善明・山内 博

マグマの発生と移動 1

(座長: 浜田盛久・石塚 治)

- 3-B01 南九州 阿多カルデラ地域におけるマグマ供給系
澤井智子・中田節也・中井俊一・前野 深
- 3-B02 浅間前掛火山天明・天仁噴出物の斑晶斜方輝石の組成累帯構造とマグマ溜りプロセス
市川美弥・高橋正樹・安井真也
- 3-B03 海洋性島弧における地殻内マグマ長距離移動プロセス—伊豆弧における検討—
石塚 治・川辺禎久・下司信夫・荻津 達・辻野 匠・中野 俊・荒井晃作・佐野弘弥・山本聰一・坂本 泉・Rex N. Taylor
- 3-B04 三宅島火山: 大船戸期玄武岩の融解実験と酸素・霧団気制御
潮田雅司・高橋栄一・鈴木敏弘・浜田盛久
- 3-B05 噴火様式の違いを反映した斜長石斑晶の OH 含有量バリエーション—伊豆大島火山 1986 年噴火の場合
浜田盛久・川本竜彦・高橋栄一・斎藤元治・藤井敏嗣
- 3-B06 斜長石の構造から推測した栃木県茂木地域に産するアイスランダイトの形成過程
野本哲也・下林典正
- ## マグマの発生と移動 2
- (座長: 奥村 聰・柵山徹也)
- 3-B07 伊豆弧、南崎ベイサナイト質マグマの成因に関する岩石学的研究
大鹿淳也・荒川洋二・遠藤大介・新村太郎・森 康

3-B08 伊豆小笠原弧火山活動における親マントルおよびスラブ由来流体組成の変遷
原口 悟・石井輝秋

3-B09 小笠原母島列島における玄武岩マグマの地球化学的特徴および起源について
金山恭子・海野 進・石塚 治

3-B10 新生代ユーラシア大陸東縁部背弧域の上部マントル: 北西九州および韓国の大玄武岩からの岩石学的制約
柵山徹也・角野浩史・中井俊一・芳川雅子・柴田知之・長岡信治・板谷徹丸・常 青・宮崎 隆・高橋俊郎・平原由香・小澤一仁

3-B11 日本のいくつかの火山におけるマグマの含水量とカリウム濃度の関係
宮城磯治

- 3-B12 プチスポット火山からの炭素放出量の見積もり
奥村 聰・平野直人
- 3-B13 層状貫入岩体における全岩 Cl 量の変化 一結晶化するマグマ中での流体相の発生と移動
星出隆志・小畠正明・Christy Andrew G.・ANU
- 3-B14 含水高温マグマが苦鉄質地殻に繰り返し貫入する場合の珪長質および苦鉄質マグマの生成の1次元物理モデル
金子克哉
- ポスターセッション**
- P01 顕微 FT-IR 反射法による斑晶ガラス包有物の含水量定量
安田 敦
- P02 火山ブルームの形状進化: 室内実験によるアプローチ
北村翔吾・隅田育郎
- P03 マグマ溜りの脱ガスに関するアナログ実験
吉開裕亮・寅丸敦志
- P04 噴火メカニズム系統樹作成の試み: 噴火様式の分歧点の整理と理解に向けた叩き台として
中村美千彦
- P05 火山噴火パラメータのデータベース構築
小園誠史・藤田英輔・上田英樹
- P06 開口型火道内のマグマ上昇による山体変形—有限要素法による山体地形の影響の評価
喜多村陽・西村太志・佐藤春夫
- P07 弹性体内部の変位とボアホール型傾斜計による傾斜変動量
坂井孝行
- P08 防災科学技術研究所による基盤的火山観測網整備
鵜川元雄・上田英樹・藤田英輔・小澤 拓・山本英二・松本拓己・實渕哲也・長井雅史・小園誠史・河野裕希・棚田俊收
- P09 防災科学技術研究所による基盤的火山観測網の観測データ
上田英樹・鵜川元雄・藤田英輔・小澤 拓・山本英二・松本拓己・實渕哲也・長井雅史・小園誠史・河野裕希・棚田俊收
- P10 気象庁孔井型火山観測施設整備時に採取したボーリングコアの記載について
火山噴火予知連絡会コア解析グループ・気象庁 地震火山部
- P11 火山観測用自走式センサー「ほむら」の開発と火山フィールドにおける試験
- 金子克哉・伊藤公一・安部祐一・岩堀功大
- P12 有珠山頂銀沼火口における地震波探査の試み
青山 裕・中島 瞳・斎藤 悠・岩見友里香・柳井佳穂里・山田大志
- P13 GPS 観測と干渉 SAR から得られた北海道雌阿寒岳 2008 年小規模噴火に伴った地殻変動についての考察
河野裕希・小澤 拓・高橋浩晃・中尾 茂・岡崎紀俊・一柳昌義・及川太美夫・札幌管区気象台
- P14 東北日本、月山火山新期噴出物の岩石学的特徴の変遷
大泉 涼・伴 雅雄・岩田尚能
- P15 栗駒山・八幡平両火山にみられる大規模地すべりによるもなう減圧沸騰型水蒸気爆発
土井宣夫
- P16 栗駒火山南麓に分布する火碎堆積物—小野田層の層序、岩石学的特徴および K-Ar 年代—
葛巻貴大・大場 司
- P17 東吾妻火山の大穴火口下で発生している熱消磁について
山崎 明・山崎伸行
- P18 吾妻火山における最近の地震活動と噴気活動
植木貞人・平原 聰・中山貴史・趙 大鵬
- P19 月山周辺の比抵抗構造
長谷英彰・相澤広記・菅野貴之・小山崇夫・小河 勉・上嶋 誠・坂中伸也・西谷忠師・野尻丈道・大本将行・河野輝樹・山谷裕介・市原寛・高倉伸一・吉村令慧
- P20 浅間前掛火山天明噴火堆積物の磁気岩石学
金丸龍夫・古川邦之
- P21 煤書き記録による草津白根山火山活動の再評価
藤原善明
- P22 南八ヶ岳、阿弥陀岳地域における火山層序の再検討
永島達也・三宅康幸
- P23 八ヶ岳南西麓柳川流域における火山麓扇状地堆積物の産状と岩石
多田一晴
- P24 磯嶺累層、霧ヶ峰・和田峠地域の最近 110 万年間の火山形成史
長井雅史・杉原重夫・柴田 徹・檀原 徹
- P25 長野県東部の下部更新統、唐沢山層の粗粒碎屑物からみた美ヶ原地域の火山発達史
向井理史・高橋 康・小坂共栄・三宅康幸
- P26 新期御岳火山北西麓の長大なデイサイト質溶岩の

- 地質と岩石
小林裕典・三宅康幸
- P27 大台コールドロンを構成する岩脈状の火碎岩は弧状クレバスへの崩落堆積物
佐藤隆春・古山勝彦・茅原芳正・山本俊哉
- P28 富士山南麓における火碎流堆積物の特徴（続報）
天野恵佑・嶋野岳人・安田 敦・金子隆之・藤井敏嗣
- P29 箱根火山の群発地震と地殻変動
原田昌武・細野耕司・伊東 博・明田川保・小林昭夫・本多 亮・行竹洋平・吉田明生
- P30 航空レーザー測量と赤色立体地図にもとづく伊豆東部火山群の分布・噴火史の再検討
小山真人・鈴木雄介・荒井健一・中村一郎
- P31 伊豆大島カルデラ東部ボーリング調査その2
川辺禎久・石塚 治・下司信夫
- P32 CSEMによる伊豆大島三原山における比抵抗構造連続観測
小山崇夫・森田裕一・上嶋 誠・歌田久司
- P33 伊豆大島 1778年噴火玄武岩質溶岩のサブリキダス粘性率測定実験
石橋秀巳・佐藤博明
- P34 低アルカリソレアイトマグマの発生・分化条件と斜長石斑晶の起源伊豆大島火山北西及び南東海域に産する火山岩の岩石学的研究
荻津 達・石塚 治・川邊禎久・下司信夫・辻野 匠・佐野弘弥・山本聰一・Rex N. Taylor
- P35 小笠原硫黄島の火山活動と隆起活動
今給黎哲郎・小荒井衛・中埜貴元・大井信三・矢来博司・佐藤 浩・佐々木圭一
- P36 山口県萩市、阿武火山群笠山火山の形成史
芝 貴人・永尾隆志・堀川義之
- P37 両子火山群と青野火山群のアダカイト質火山岩の化学組成の比較
堀川義之・永尾隆志・丸本和徳
- P38 九州地方、第四紀火山噴出物中に含まれるカンラン石に捕獲されたメルト包有物の組成
田村智弥・長谷中利昭・Wallace Paul・安田 敦・森 康
- P39 粒子形状からみた流紋岩質マグマの破碎プロセス：九州北東部、姫島火山群の例
石川 徹・鈴木桂子
- P40 姫島火山群の K-Ar および 40Ar/39Ar 年代
松本哲一・伊藤順一・星住英夫・太田 靖
- P41 大分県国東半島両子山火山の第四紀マグマ
柴田知之・三好雅也
- P42 由布岳・由布院盆地周辺の表層電気伝導度分布と温泉分布
浅野 剛・鍵山恒臣・宇津木充・吉川 慎・井上寛之・大沢信二
- P43 九州中部、阿蘇カルデラ東縁部に位置する根子岳火山の岩石学的特徴
上田恭裕・長谷中利昭・森 康
- P44 レシーバ関数解析による別府島原地溝西部の地殻構造
安部祐希・大倉敬宏・瀧谷拓郎・平原和朗・清水 洋
- P45 雲仙火山を活用した火山・防災教育とジオパーク
長井大輔・松島 健・清水 洋・杉本伸一・寺井邦久
- P46 広帯域 MT 観測による雲仙普賢岳における 2 次元比抵抗構造の推定
小森省吾・鍵山恒臣・宇津木充・井上寛之・小豆畑逸郎
- P47 開聞岳火山西～南麓の海食崖での火山層序と 14C 年代
片平 要・奥野 充
- P48 諏訪之瀬島火山の爆発地震の震源計算に対する浅部 3 次元 P 波速度モデルの適用
八木原寛・為栗 健・井口正人
- P49 桜島・黒神における火山ガス濃度の変化について
井口正人・平林順一
- P50 桜島火山の C 型微動に伴う超低周波音（2）
山里 平・新堀敏基・加藤幸司・小枝智幸・片岡義久・末峯宏一・坂井孝行・藤原善明・山内博・宇平幸一
- P51 始良カルデラおよびその周辺における電磁気構造調査（2）
神田 径・笠谷貴史・八木原寛・市原 寛・橋本武志・小山崇夫・宇津木充・井上寛之・園田忠臣・プレント タンク チュライ カヤ・小川康雄
- P52 桜島火山南岳南西斜面に分布する溶岩流の古地磁気学的推定年代
味喜大介・宇都浩三・Hoang Nguyen・石原和弘
- P53 霧島火山群、えびの高原周辺における最近 30,000 年間の噴火活動史
田島靖久・小林哲夫
- P54 霧島火山新燃岳・御鉢における重力探査
鬼澤真也・高木朗充・福井敬一・安藤 忍・新堀敏基・山里 平

- P55 2010年新燃岳の噴火活動について
加藤幸司・山里 平・小枝智幸・末峯宏一・松
末伸一
- P56 雲・降水過程を考慮した噴煙—降灰モデルの開発
(その2) 霧島山新燃岳 2008年8月22日噴火事例
への適用
橋本明弘・新堀敏基・福井敬一
- P57 航空路火山灰拡散モデルの拡張—2010年エイヤ
フィヤトラヨークトル火山噴火への適用
新堀敏基・相川百合・甲斐玲子・桜井利幸・白
土正明・齋藤 誠
- P58 ALOS「だいち」からみたエイヤフィヤトラヨーク
トル火山—2010年噴火—
安藤 忍
- P59 マリアナトラフ北端部海域の玄武岩マグマ活動
宿野浩司・石塚 治・田村芳彦・湯浅真人・上
嶋正人・仲 二郎
- P60 インドネシア、バトゥール地域における先カルデ
- ラ火山活動のK-Ar年代
土志田潔・竹内晋吾・古川竜太・高田 亮・
Kartadinata Nugraha・Heriwaseso Anjar
- P61 The influence of subducted slab in magma genesis of
Sunda arc (Java island, Indonesia)-An application of
Boron analysis in Sunda arc
Handini Esti・Hasenaka Toshiaki・Miyoshi Masaya・
Mori YasushiHarijoko Agung・Watanabe Koichiro
- P62 カメルーン火口湖ガス災害防止の総合対策と人材
育成
大場 武・日下部実・吉田 裕・小園誠史・鈴
木雄治郎・市原美恵・佐伯和人・金子克哉・穴
澤活郎・須貝俊彦・辻村真貴・上田 晃・寺田
暁彦・宮縁育夫・小林哲夫
- P63 耶馬溪火砕流堆積物の噴出および流下方向に関する地質学的研究
上田幸弘・角縁 進